

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、男女共同参画に関する市民の意識や課題等を把握し、「第七次川越市男女共同参画基本計画」の策定及び男女共同参画行政の推進のための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査設計

- (1) 調査対象者 満18歳以上の川越市内在住の男女（外国籍市民を含む）
- (2) 標本数 3,000人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳に基づき、年齢・性別・行政区の人数比を用いた層化抽出法
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収またはウェブ回答（ハガキによる再依頼1回）
- (5) 調査期間 令和5年6月16日（金）～令和5年7月14日（金）

3. 調査内容

- (1) 男女平等に関する意識について
- (2) 家庭生活（家事・子育て・介護）について
- (3) 仕事について
- (4) 人権・暴力について
- (5) 男女の社会参画について
- (6) 男女共同参画を推進するための取組について

4. 回収結果

	標本数	有効回収数			有効回収率		
		郵送	Web	郵送	Web		
全体	3,000	1,296	934	362	43.2%	72.1%	27.9%
女性	1,500	740	556	184	49.3%	75.1%	24.9%
男性	1,500	539	362	177	35.9%	67.2%	32.8%
その他		2	1	1		50.0%	50.0%
性別無回答		15	15	0		100.0%	0.0%

5. 表記と集計

(1) 表記

図表中における各選択肢の数値は回答率 (%) で表しており、質問ごとの回答者総数を n として表記している。

回答者総数が 30 未満の項目については、比率が動きやすく分析には適さないため参考として示すにとどめる。

また、性別の選択で「その他」を用意したが、回答者数が少なく分析に適さないため掲載していない。

(2) 回答率

回答は、質問ごとに各選択肢の回答者数を回答者総数 (n) で除し、百分率 (%) で表記した。算出された回答率は小数点第 2 位を四捨五入して、小数点第 1 位まで示した。このため、すべての選択肢の回答率の合計が 100.0%にならない場合がある。

また、複数回答可のものについても各選択肢の回答数を回答者総数で除している。このため、すべての選択肢の回答率の合計は通常 100%を上回る。

(3) 過去の調査との比較

いくつかの質問については、経年変化を見るため、平成 30 年に実施した「川越市男女共同参画に関する意識調査」の回答率と比較を行った。質問によっては、本調査と選択肢の文言が異なる場合や、選択肢を追加・削除している場合がある。この場合は、該当の図表中または図表の下部に注釈で示した。

6. 標本誤差

全体 (母集団) の中から一部を抽出して行う調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に誤差 (標本誤差) が生じ、その後差は、以下の式により算出できる。ただし、信頼度を 95%とする。また、この式に基づく標本誤差早見表を示す。

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

(b = 標本誤差 N = 母集団の人数
P = 回答比率 n = 比率算出の基数 (回収数))

回答比率 (P) 基数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,296	±1.66%	±2.22%	±2.54%	±2.72%	±2.77%
1,000	±1.89%	±2.53%	±2.89%	±3.09%	±3.16%
800	±2.12%	±2.82%	±3.24%	±3.46%	±3.53%
500	±2.68%	±3.57%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
200	±4.24%	±5.65%	±6.48%	±6.93%	±7.07%
100	±6.00%	±8.00%	±9.16%	±9.80%	±10.00%